

とよみに生きる

翔子

県政報告2017年春・6号

神奈川県議会議員

武田 翔

港北区
選出

〔発行元〕武田翔政務活動事務所 〒222-0011 横浜市港北区菊名1-6-11 平田ビル3階

【ごさいさつ】

平成29年第1回神奈川県議会定例会が3月24日に閉会しました。平成29年度神奈川県予算は、1兆9402億円（前年度▲3・7%）。財源不足で財政調整基金を取り崩す厳しい予算編成でした。予算委員会では、主に、県立高校のグローバル化等の取組み、こども自立生活支援センターの開設、外国企業の誘致について質問をしました。

平成27年に発表された県立高校改革で、グローバル教育研究推進校6校が指定されました。グローバル教育の目的というのは、どのような環境に置かれようとも成果を出せる人の育成だと思いますが、英語教育に偏り、文系学科への大学進学を増やすのではないかと危惧しています。そこで、文系と理系のバランスの大切さを訴えました。また、国際バカロレア導入にあたり、海外大学への進路指導の充実を要望しました。

4月から、平塚市でこども自立生活支援センターが開設されます。乳児院、児童心理治療施設、障がい児入所施設の3つの施設を併設し、様々な課題を抱える子どもたちの年齢に応じた専門的で切れ目のない支援が可能となります。県の様々な部局にまたがりますので、縦割り行政でなく、しっかりとした横断的な連携を要望しました。

外国企業の誘致につきましては、日本は人口減少に伴い市場の縮小が見込まれております。また、東京という巨大市場が隣接しており、県としてどのように誘致していくのかを確認しました。外国企業が県内に本社を設置することも大事ですが、雇用がどれくらい生まれているのか、数字の把握を要望しました。

皆様に県政に送り出していただいで2年。引き続き、ご期待に沿えるよう、精進いたしたく存じます。

かながわ版父子手帳

パパノミカタ

かながわパパ応援ウェブサイト

パパノ
ミカタ
とは？



2015年12月に県議会一般質問で、父子手帳神奈川県版の提案をし、ようやく父子手帳「パパノミカタ」が実現しました。「かながわ県のたより」にも裏表紙に詳しく掲載されています。更に良いものに作り上げていきますので、皆さまのご意見や感想をお待ちしています。

《パパノミカタ》<https://c.rakuraku.or.jp/mikata>

|